



学校だより「時習館」
令和4年10月11日(火)
笠間市立笠間小学校
第53号

後期始業式 児童代表作文発表

10月11日(火)に後期の始業式が行われました。2人の児童から「後期の目標」について作文発表がありました。2人とも立派に発表することができました。校長からは後期が始まる上で日野原重明(ひのはらしげあき)さんの言葉の紹介がありました。「鳥は飛び方を変えることができない。動物は走り方を変えることができない。しかし、人間は明日から生き方を変えることができる。」です。目標をもち、なりたい自分をイメージしてほしいと話がありました。皆さんの後期の活躍を期待します。

4年 安達さん

【題名】「ぼくの後期からの目標」



ぼくの後期からの目標は2つあります。1つ目はじゅ業中に手をあげることです。今までのぼくは、もしまちがえていたらどうしよう。しっばいしたらいやだなあ。と心配になってしまって、手をあげて自分の考えを発表できませんでした。しかし、友達の発表している姿を見て、失敗してしまっても、一生けん命考えていればいいし、また考えればいいんだと気づきました。だから、これからは、まちがえてもいいから、自分の考えたことは手をあげて発表し、みんなに伝えようと思います。

2つ目は、わすれ物をしないことです。前期のぼくは、前日に準備をしないで、その日の朝にあわてて用意をしていました。あわてて用意をしているので、もちろんわすれ物をしています。わすれ物をすると、自分が勉強するときにこまってしまう、わすれ物のせいで1日中、いやな気持ちになってしまうことがありました。これからは、帰ったらすぐに明日の準備をし、気持ちよく学習に取り組んでいきたいと思いました。

6年 山本さん

【題名】「後期にがんばりたいこと」



私が後期にがんばりたいことは、2つあります。1つ目は学習面です。学習面では、じゅ業中手をあげて、進んで発表することをがんばりたいです。私は自分の意見を書いても、まちがっているなと思い、手をあげないで後かいることが前期では何回もありました。今度は手をあげて進んで発表したいです。2つ目は、生活面です。生活面では、あいさつをすることです。ただあいさつをするのではなく、相手よりも先、目を見て相手に聞こえるようなあいさつをしたいです。私はあいさつをしても、相手に言われてからや、相手に聞こえないような小さな声なので、自分で決めたことを守ってあいさつをしたいです。

自分で決めた目標をしっかり守って小学校最後の生活を送り、気持ちよく中学校に進学したいです。